

Cisco FindIT Kaseyaプラグインの使用

目的

この記事では、Cisco FindIT Kaseya Pluginのさまざまなページの使用方法について説明します。

該当するデバイス |ソフトウェアバージョン

Cisco FindIT Network Manager - 1.1
Cisco FindITネットワークプローブ - 1.1

概要

Cisco FindIT Kaseya Pluginは、Kaseya Virtual System Administrator(VSA)にインストールされるモジュールです。Cisco FindIT Network ManagerとKaseya VSAを緊密に統合し、ネットワークの一元管理を可能にします。このプラグインを使用すると、アクション管理、ダッシュボード、デバイス検出、ネットワークトポロジ、リモートデバイス管理、アクション可能なアラート、イベント履歴など、FindITの強力な管理機能にアクセスできます。

Cisco FindIT Kaseya Pluginは、KaseyaオンプレミスVSAバージョン9.3および9.4のすべてのサードパーティ統合要件に準拠しています。

Cisco FindIT Kaseyaプラグインの使用

プラグインへのアクセス

ステップ1:Webブラウザを起動し、アドレスバーにKaseya VSAサーバのIPアドレスを入力し、Enterキーを押します。



この例では、使用するIPアドレスは10.10.0.1です

ステップ2: 表示された[Username]フィールドと[Password]フィールドにKaseyaアカウントのログイン認証情報を入力し、[SIGN IN]をクリックします。



Username
kaseya

Password

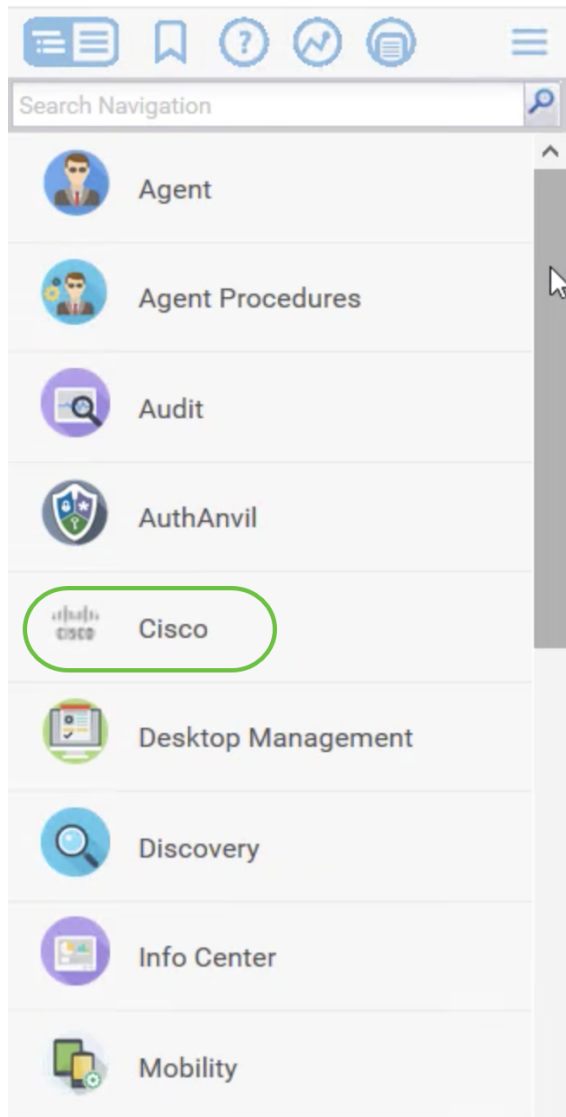
[SIGN IN](#)

Remember Me [Forgot Password?](#)

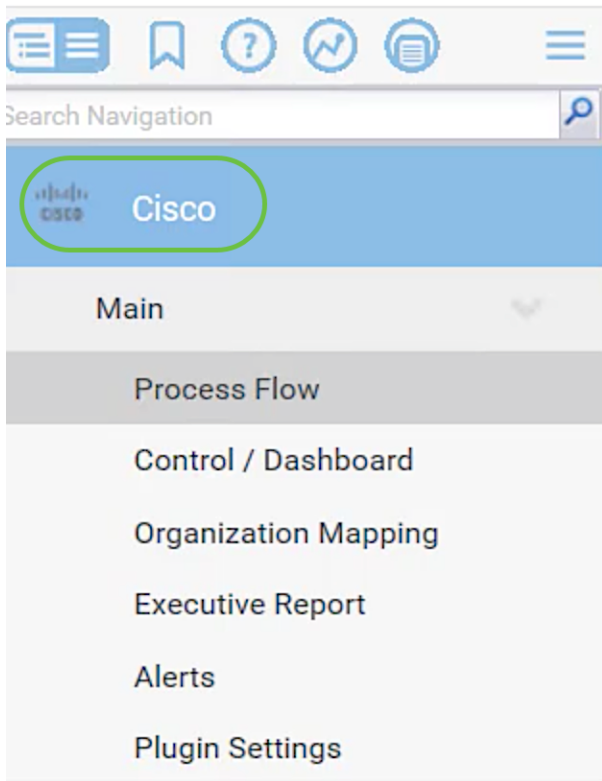
この例では、ユーザ名としてkaseyaが使用されています。

Cisco FindIT Kaseyaプラグインの使用

Kaseya Webベースのユーティリティにログインすると、Kaseyaのさまざまな設定ページにつながるタイルがナビゲーションパネルに表示されます。



[Cisco]タイルをクリックすると、ツリービューが表示され、プラグインの設定ページが表示されます。



- [プロセスフロー](#)
- [コントロール/ダッシュボード](#)
- [組織マッピング](#)
- [エグゼクティブレポート](#)
- [アラート](#)
- [プラグイン設定](#)

プロセスフロー

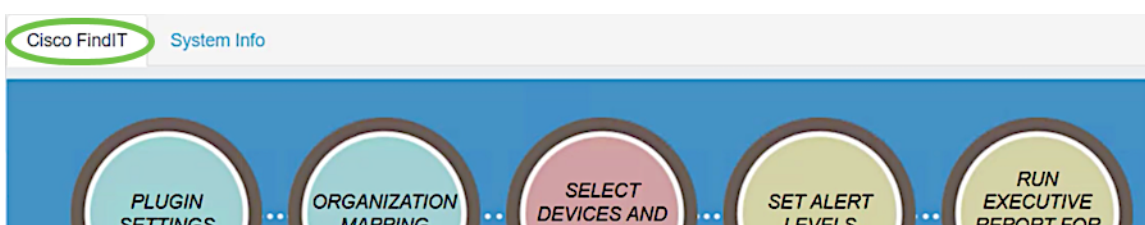
これには、次の2つのタブがあります。

1. Cisco FindIT – このタブには、プラグインの設定手順の基本ガイドが用意されており、各項目が機能のメインページにリンクしています。手順は、次の3つのカテゴリに分けられます。

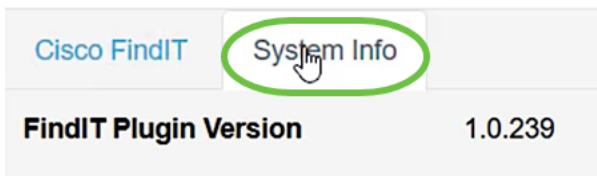
必要な手順 – PLUGIN SETTINGSとORGANIZATION MAPPINGは必要なリンクされた手順で、プラグインの初期設定または再インストールの場合に実行する必要があります。クリックすると、[プラグインの設定(Plugin Settings)]ページと[組織のマッピング(Organization Mapping)]ページにそれぞれ移動します。PLUGIN SETTINGSは、組織マッピングに進む前に、FindITクレデンシャルの設定のために最初に実行する必要があります。

アクション項目 – SELECT DEVICES AND ACTIONSは、必須ではありませんが、プラグインを使用する上で非常に有益なリンクステップです。このステップをクリックすると、コントロール/ダッシュボードのページが表示されます。

オプションの手順 – SET ALERT LEVELSおよびRUN EXECUTIVE REPORT FOR CUSTOMERSは、推奨されますが、プラグインの構成には必要ないリンクされた手順です。クリックすると、これらの手順により「アラート」ページおよび「エグゼクティブレポート」ページが表示されます。



2.システム情報 – このタブには、FindITプラグインバージョンが表示されます。



コントロール/ダッシュボード

このページは、FindIT 1.1プローブのDISCOVERY - INVENTORYのビューに似ています。FindITネットワークプローブの1つまたは複数のサイトを選択し、ネットワーク内のデバイスの全リストまたはフィルタされたリストを、ステータス、ホスト名、デバイスタイプ、IPアドレス、モデル、MACアドレス、シリアル番号、現在のファームウェア、利用可能、ネットワーク、アクションなどの情報とともに表示します。スケジュール可能なアクションには、ファームウェアの更新、設定の保存とバックアップ、デバイスの削除とリポートなどがあります。詳細については、「[Cisco FindIT Kaseya PluginのControl Dashboardページからデバイスを管理する](#)」を参照してください。

The screenshot shows the 'FindIT Control / Dashboard' page. It features a table of devices with columns for Status, Hostname, Device Type, IP Address, Model, MAC Address, Serial Number, and Current Firmware. There are also buttons for 'Schedule Actions', 'Upgrade Firmware', 'Save Running Configurations', 'Delete Device', and 'Backup Configurations'.

Status	Hostname	Device Type	IP Address	Model	MAC Address	Serial Number	Current Firmware
<input type="checkbox"/>	switchbcd9de	Switch	10.2.0.211	SF550X-24	00:AF:1F:BC:D6:DE	PSZ2004199M	2.3.5.46
<input type="checkbox"/>	switch70448(unit 3)	Switch	10.2.0.175	SG550X-24	40:A6:E8:E6:B7:2C	DNI20010AX5	2.3.5.46
<input type="checkbox"/>	wap581a	WAP	10.2.0.134	WAP581	00:EB:D5:60:0A:60	DNI2044A00G	1.0.0.3
<input type="checkbox"/>	switch70448(unit 1)	Switch	10.2.0.175	SG550X-48MP	40:A6:E8:E7:0D:48	DNI200307ZX	2.3.5.46
<input type="checkbox"/>	wapfe8a20	WAP	10.2.0.156	WAP551	68:86:A7:FE:8A:20	DNI1711A01E	1.2.1.5
<input type="checkbox"/>	SEP9C57ADD03756E	iPhone	10.2.0.250		9C:57:AD:D3:75:6E		slp78xx.11-0-0MP...
<input type="checkbox"/>	findt-epicosity	Host	10.2.0.97		00:15:5D:00:14:5C		
<input type="checkbox"/>	switch70448(unit 2)	Switch	10.2.0.161	SG550X-48MP	40:A6:E8:E7:14:1D	DNI2003080W	2.3.5.46
<input type="checkbox"/>	lab	Router	10.2.0.1	RV345	EC:BD:1D:44:71:7D	PSZ20511JRN	1.0.01.16

ホスト名をクリックすると、新しいタブでデバイスのログインページが開きます。ブラウザでポップアップを許可してください。

組織マッピング

これは、FindIT Network Managerサイトを既存のKaseya Organization/Groupsにマッピングするページです。マッピングされたFindITサイトがない場合、[Control/Dashboard]ページではデバイスのリストを入力できません。詳細については、「[Cisco FindIT Kaseya Pluginの組織マッピングに関する記事を参照してください](#)」。

Organization Mapping

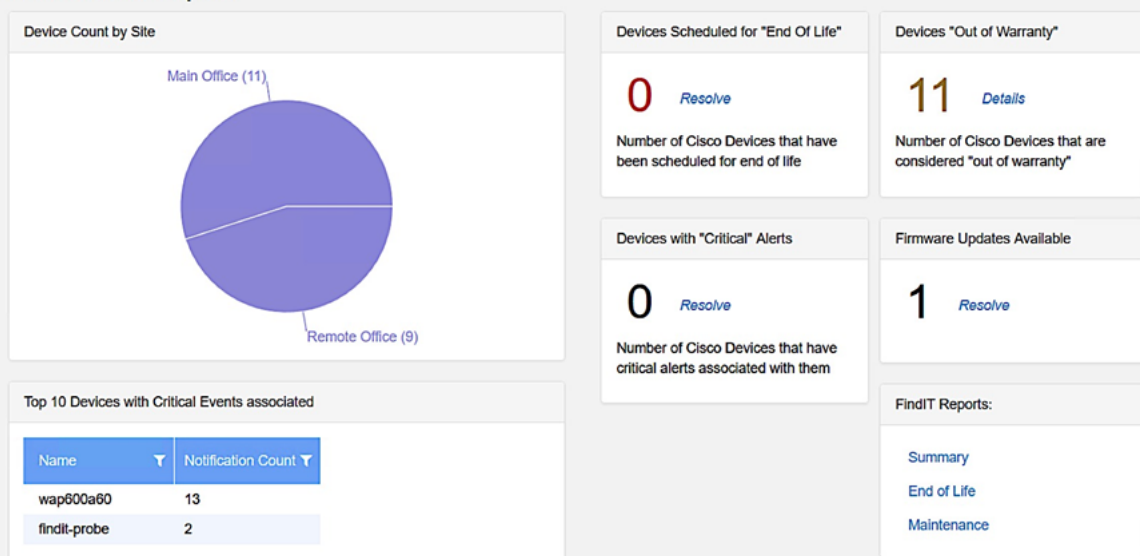
Un-mapped (0) Mapped (2) Ignored (0) All (2)

FindIT Site Name	Kaseya Org/Group	Kaseya Network Name	Kaseya Network Probe	Scan Recurrence	Scan Date
Main Office	main-office	FindIT - Main Office	No available probes for this group	<input checked="" type="radio"/> daily <input type="radio"/> weekly <input type="radio"/> monthly	2017-09-30T1
Remote Office	remote-office	FindIT - Remote Office	No available probes for this group	<input checked="" type="radio"/> daily <input type="radio"/> weekly <input type="radio"/> monthly	2017-09-30T1

エグゼクティブレポート

このページでは、組織またはグループごとに、関連するシスコデバイスからのすべてのアクションと通知を示すレポートを作成できます。新しいタブが開き、FindIT 1.1 Managerのネットワークデバイスの現在のライフサイクルステータスに関する特定のレポートが表示されます。詳細については、[Cisco FindIT Kaseya Pluginのエグゼクティブレポートの実行に関する記事を参照してください。](#)

Executive Report



アラート

このページでは、アラームの発生、チケットの作成、スクリプトの実行、電子メール(ATSE)の送信など、FindITイベントをトリガーとして使用するルールを作成できます。詳細については、[Cisco FindIT Kaseya PluginのCreate Rule to Set Alert Levelsを参照してください。](#)

Create Rule



Name

Required

Description

For Events:

Event Type

Event Severity

Include higher

Matching nodes:

Node

Network

Node Type

Raise action:

Ticket

Alarm

Script

Email

Agent Procedure

Agent

Email Address

Create Rule

Raise actionセクションはスコープ境界の外にあります。これは、項目がプラグインの外部の機能と相関するため、Kaseya VSA自体で機能します。

プラグイン設定

このページでは、KaseyaとFindIT Network Manager間の接続を確立するためのプラグインを設定できます。 FindIT Network Managerのユーザ名、パスワード、IPアドレス、またはホスト名を指定し、その後[Test]ボタンをクリックしてこれらのクレデンシャルをテストする必要があります。

Plugin Settings

Username

1

cisco

Password

2

.....

FindIT Network Manager

3

https:// 10.2.0.98

4

Test

これで、Cisco FindIT Kaseya Pluginのページのさまざまな使用方法について学習しました。